

地理歴史・公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で81ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「解答科目マーク欄」に1つマークし、「解答科目名」記入欄に解答する科目名を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	

日 本 史 B

(解答番号 1～40, 101～110)

〔 I 〕 次の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 1～8, 101～102)

天武天皇の時代に始められた国史編纂事業は、奈良時代に『古事記』『日本書紀』として完成した。712(和銅5)年にできた『古事記』は、宮廷に伝わる「帝紀」「旧辞」をもとに天武天皇が (1) によりならわせた内容を、(2) が筆録したもので、神話・伝承から (3) 天皇に至るまでの物語であり、日本語を漢字の音・訓を用いて表記している。720(養老4)年にできた『日本書紀』は、(4) が中心となって編纂したもので、中国の歴史書の体裁にならない漢文の編年体で書かれている。神話・伝承や「帝紀」「旧辞」などを含めて、神代から持統^(ア)天皇に至るまでの歴史を天皇中心に記している。

歴史書とともに、713(和銅6)年には諸国に郷土の産物、山川原野の名の由来、古老の伝承などの筆録が命じられ、地誌である (5) が編纂された。

また、貴族や官人には漢詩文の教養が必要とされ、751(天平勝宝3)年には現存最古の漢詩集 (6) が編まれた。日本古来の和歌も、天皇から民衆に至るまで多くの人びとによってよまれた。^(イ)『万葉集』は759(天平宝字3)年までの歌約^(ウ) (7) 首を収録した歌集で、宮廷の歌人や貴族だけでなく東国の民衆たちがよんだ東歌や防人歌などもある。心情を率直に表わしており、心に強く訴える歌が多くみられる。

問 1 空欄(1)と空欄(2)に入る適切な人物名を下記の共通語群から一つずつ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。なお、空欄(1)の解答番号を1とし、以下番号順に解答欄にマークすること。(解答番号1～2)

[共通語群]

- | | | |
|---------|--------|--------|
| A 額田王 | B 稗田阿礼 | C 大友皇子 |
| D 犬上御田鍬 | E 山上憶良 | F 太安万侶 |

問 2 空欄(3)に入る適切な名称を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号3)

- | | | |
|------|------|------|
| A 弘文 | B 天智 | C 推古 |
| D 崇峻 | E 孝徳 | |

問 3 空欄(4)に入る人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字四字で記入せよ。(解答番号101)

問 4 空欄(5)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号102)

問 5 空欄(6)に入る用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号4)

- | | | |
|---------|-------|-------|
| A 経国集 | B 懐風藻 | C 凌雲集 |
| D 文華秀麗集 | E 性霊集 | |

問 6 空欄(7)に入る適切な数字を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号5)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| A 800 | B 1,100 | C 1,900 |
| D 2,190 | E 4,500 | |

問 7 下線部(ア)に関連して記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選ん

で、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号6)

- A 天智天皇のあとを継ぎ、諸政策を引き継いだ。
- B 飛鳥から本格的な宮都藤原京に遷都した。
- C 庚午年籍を作成して民衆の把握を進めた。
- D 近江令を施行した。
- E 最初の女性天皇とされる。

問 8 下線部(イ)に関連して、後代の国文学の発達について記述した文章としても

っとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号7)

- A かな文字による最初の作品は、紫式部の『源氏物語』であるとされる。
- B 平がな、片かななどの字形は11世紀の初めにはほぼ一定し、広く使用されるようになった。
- C 後鳥羽上皇の命により編纂された『新古今和歌集』の編者としては、藤原俊成が知られる。
- D 『古今和歌集』の編纂で知られる紀貫之は、『更級日記』の著者でもある。
- E 万葉がなの草書体を簡略化したのが片かなである。

問 9 下線部(ウ)に関連して、『万葉集』の歌人として適切でない人物名を下記から

一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号8)

- A 柿本人麻呂 B 有間皇子 C 護良親王
- D 山部赤人 E 大伴旅人

〔Ⅱ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号9～16, 103～104)

1 平清盛は1167(仁安2)年、武家としてはじめて となり、娘徳子(建礼門院)を高倉天皇の中宮に入れて、 天皇の外祖父になった。また一族の子弟はそろって高位高官を占め、全国500余か所にのぼる荘園を領有し、30余か国の知行国を一族で独占したといわれている。しかし、後白河法皇の近臣藤原成親・僧俊寛が平氏打倒をくわだて失敗する()など、平氏の進出を快く思わない者も多かった。平氏の軍事力は一族・家子・郎等を中核に編成され、西国を中心に武士たちを家人として組織したが、全国の武士を強固に組織するにはいたらなかった。

清盛は、武家の棟梁としてはじめて政権をにぎったが、その政権の性格は貴族の政権とあまりかわらなかった。しかし、清盛は日宋貿易をさかんにするなど、積極的な政策もうちだした。

問1 空欄(1)に入る用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号9)

- A 征夷大將軍 B 関白 C 執権
D 上皇 E 太政大臣

問2 空欄(2)に入る適切な天皇名を解答用紙裏面の解答欄に記入せよ。(解答番号103)

問3 空欄(3)に入る用語として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号10)

- A 宝治合戦 B 正中の変 C 霜月騒動
D 鹿ヶ谷の陰謀 E 治承・寿永の内乱

問 4 下線部(ア)に関連して、院政期の文化について記述した文章として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 11)

- A 奥州藤原氏が建てた平泉の中尊寺金色堂や、その一族が建立した白水阿弥陀堂、豊後の富貴寺大堂など地方豪族もさかんに寺院を建立した。
- B 平氏一族は、安芸の厳島神社を復興して豪華な『平家納経』をおさめている。
- C 民間の流行歌謡であった今様が貴族社会でもてはやされ、後白河法皇はこれを集めて『梁塵秘抄』を編纂した。
- D 軍記物の『平治物語』は、たくましくいさぎよい武士の生き方に共感をよせながら、無常観をもとに平氏の滅亡を描いた。
- E 絵画では、絵巻物という独自の絵画様式があみだされ、その代表的なものとして『源氏物語絵巻』『信貴山縁起絵巻』『伴大納言絵巻』などがある。

問 5 下線部(イ)に関連して、日宋貿易について記述した文章として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 12)

- A 日宋貿易によって日本からは金・硫黄・刀剣・漆器などが輸出され、中国からは織物・典籍・香料などが輸入された。
- B 12世紀なかごろ以降、日宋貿易によって大量に輸入された宋銭は、日本の社会に大きな影響を与えた。
- C 日宋貿易の交通路としては、松浦と揚州間、坊津と明州(寧波)間などがあった。
- D 平清盛は摂津国の大輪田泊を修築して、瀬戸内海航路の安全をはかり、宋商人の畿内への招来にもつとめて日宋貿易を推進した。
- E 11世紀後半以降、日本と高麗・宋とのあいだで商船の往来が活発となり、12世紀に宋が北方の元に圧迫されて南宋となってからは、さかんに貿易がおこなわれた。

2 ほぼ (4) 年に及ぶ南北朝の動乱も、3代將軍足利義満(ウ)のときに終息に向かい、室町幕府の体制も大いに整備され、新しい時代が到来した。1378(永和4)年には京都の室町に義満の華麗な新邸がつけられ、花の御所といわれて政治の中心になった。

義満の御所のまわりには関東と九州をのぞく国々の守護が屋形をかまえ、幕府の任務を分担しながら、多くは在京していた。室町幕府の機構は、ほぼ鎌倉幕府にならうものであったが、執権・連署にかわった執事は、義満を補佐した細川頼之によって制度が充実され、(5) とよばれるようになり、細川・斯波・畠山という足利一門の有力守護が職についた。(5)のもとには政所(エ)がおかれて、幕府の財政を管掌した。また、侍所(オ)が検非違使庁にかわって京都の市中警察権をにぎるようになった。

問 6 空欄(4)に入る数字として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 13)

- | | | |
|------|-------|------|
| A 20 | B 40 | C 60 |
| D 80 | E 100 | |

問 7 空欄(5)に入る適切な用語を、解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 104)

問 8 下線部(ウ)に関連して、北山文化について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 14)

- A 狩野正信・吉信父子は、水墨画と伝統的な大和絵とを融合させて、新しく狩野派をおこした。
- B 大和観世座の観阿弥・世阿弥父子が、足利義満のもとで猿楽能を完成した。
- C 義堂周信・絶海中津らが五山文学を大いに発展させた。
- D 足利義満は南宋の官寺の制にならった京都・鎌倉の五山や十刹の制をととのえた。
- E 金閣は、一層が寝殿造、二層が和様の仏堂、三層が禅宗様の仏堂であり、公家・旧仏教・禅宗文化が融合・統合された北山文化の特色をよく示している。

問 9 下線部(エ)に関連して、室町幕府の税の種類として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 15)

- A 酒屋役 B 関 銭 C 棟別銭
- D 段 銭 E 撰 銭

問10 下線部(オ)に関連して、侍所の長官(所司)に任じられる4家(四職)として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 16)

- A 京 極 B 山 名 C 一 色
- D 上 杉 E 赤 松

〔Ⅲ〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号17～24, 105～106)

1 徳川家康は豊臣秀吉の死後、五大老筆頭として政務をとり、政治的地位を高めた。1600(慶長5)年、これと対立した五奉行の一人石田三成に結集した諸大名(西軍)と、家康方についた諸大名(東軍)とが美濃の関ヶ原でたたかい、東軍の勝利に終わった(関ヶ原の戦い)。

覇権を確立した家康は、西軍諸大名を改易(領地没収)や減封(領地削減)処分にするいっぽう、東軍諸大名には論功行賞をおこなった。大規模な転封(国替え)がおこなわれ、大名配置は大きくかわった。家康は1603(慶長8)年、征夷大將軍となって江戸に幕府をひらき、翌年には諸大名に国ごとの郷帳(郡単位に各村の石高を記した帳面)・国絵図の作成を命じて、全国の土地の掌握者であることを示した。

家康は、1605(慶長10)年に將軍職を子の秀忠にゆずり、將軍職の徳川氏世襲を示すとともに、隠居後も にあつて大御所として実権をにぎった。しかし、堅固をほこる大坂城には、秀吉の遺児豊臣秀頼がいて権威を保っていたため、1614(慶長19)年冬と1615(元和元)年夏の2回にわたる大坂の役(大坂冬の陣、同夏の陣)で秀頼を攻め、これを滅ぼした。戦国時代以来の戦乱はここで終わったので、これを元和偃武という。

問1 空欄(1)に入る地名として適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号17)

- | | | |
|------|------|------|
| A 伏見 | B 日光 | C 江戸 |
| D 駿府 | E 安土 | |

2 徳川吉宗のあと、9代 , 10代 が将軍職についたが、 の側用人から老中にすすんだ田沼意次が権勢をふるった。意次は、^(カ)収入源をもっぱら土地からの年貢に求める従来のやり方を改め、年貢に加えて経済・流通政策による収入も重視した。都市や農村の商工業者に の設立をすすめ、営業独占を認めるかわりに運上・冥加を上納させた。特定の御用商人に銅・鉄・真鍮・朝鮮人参などの座をつくらせ、流通の統制と運上徴収をはかった。

^(カ)田沼政治は町人の経済力を利用して幕府収入を増やしたが、 による独占の弊害や賄賂の横行による士風の退廃をもたらし、人々の批判をあびた。また、天明年間に浅間山噴火や冷害によって大飢饉(天明の飢饉)がおり、奥羽地方を中心に多くの餓死者・病死者を出した。^(キ)百姓一揆や打ちこわしが頻発するなか、意次の子で若年寄であった田沼意知が暗殺されたことをきっかけに意次の権勢は衰え、1786(天明6)年、将軍 の死の直後に意次は失脚した。翌年には江戸・大坂などで大規模な打ちこわしがおこった。

問 6 空欄(2)～(3)に適切な人物名の組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 21)

- | | | |
|---|----------|----------|
| A | (2) 徳川家継 | (3) 徳川家重 |
| B | (2) 徳川家継 | (3) 徳川家治 |
| C | (2) 徳川家重 | (3) 徳川家継 |
| D | (2) 徳川家重 | (3) 徳川家治 |
| E | (2) 徳川家治 | (3) 徳川家継 |
| F | (2) 徳川家治 | (3) 徳川家重 |

問 7 空欄(4)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 106)

問 8 下線部(オ)に関連して、田沼意次が行った政策について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 22)

- A はじめて南鐐二朱銀などの計数銀貨を鑄造させ、金銀通貨の一本化をねらった。
- B 銅座に貿易用の銅の独占確保をおこなわせた。
- C 俵物役所を設けて俵物の輸出を奨励した。
- D 蝦夷地の開発やロシアとの交易を計画して、間宮林蔵らに北方調査をおこなわせた。
- E 新田開発に力を入れ、利根川水系の印旛沼・手賀沼の干拓に着手した。

問 9 下線部(カ)に関連して、田沼政治への風刺としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 23)

- A 世の中に蚊ほどうるさきものはなし ぶんぶといふて夜もねられず
- B 世わたりに春の野に出て若菜つむ わが衣手の雪も恥かし
- C 侍が来ては買ってく高楊枝
- D 歌よみは下手こそよけれ天地の 動き出してたまるものかは
- E 年号は安く永しと変れども 諸色高直いまに明和九

- 問10 下線部(キ)に関連して、百姓一揆について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 24)
- A 一揆の連判は、首謀者を不明確にし、また団結の意味をこめてつくられた。
 - B 代表越訴型一揆の例として、下総佐倉の佐倉惣五郎や上野沼田の礒茂左衛門の指導によるものが知られている。
 - C 全藩一揆の例として、陸奥磐城平藩の元文一揆などがある。
 - D 百姓一揆は江戸時代を通じて約3,200件あったことが判明しているが、元禄期以降にとくに頻発するようになった。
 - E 百姓一揆の要求内容は、17世紀には検地や重税反対が多かったが、18世紀になると年貢増徴・新税賦課や専売制に反対するものが増えていった。

〔Ⅳ〕 次の 1 と 2 の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 25～32, 107～108)

1 近代的な学問は、明治の初めに留学や欧米からまねいた多くの学者に学ぶ形で本格的に始まったが、やがて日本人自身の手で各分野の専門研究・教育ができるようになった。

法律学では、初め (1) から (2) がまねかれて法典の編纂に当たったが、民法典論争をきっかけに (3) 法学が支配的となり、哲学でも (3) ^(ア) 観念論を中心に (3) 哲学が優勢となった。日本史や日本文学などの分野でも、西洋学問の研究方法が取り入れられて科学的研究が始まり、従来の国学者の研究を一新した。

(イ) 自然科学の分野では、富国強兵・殖産興業政策を推進するために、欧米の近代的科学技術の導入がおこなわれ、明治の終わり頃には世界的水準に達した研究や地震学などの独創的な研究も発表されるようになった。

問 1 空欄(1)および(3)に入る国名の組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 25)

- A (1) ドイツ (3) フランス
- B (1) ドイツ (3) イギリス
- C (1) フランス (3) ドイツ
- D (1) フランス (3) イギリス
- E (1) イギリス (3) ドイツ
- F (1) イギリス (3) フランス

問 2 空欄(2)に入る人物名としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 26)

- A コンドル B ボアソナード C グナイスト
- D フィヒテ E モース

問 3 下線部(ア)に関連して、民法および諸法典の制定についての記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 27)

- A 1896(明治 29)年と 1898(明治 31)年に公布された民法には、家督相続制度など、家父長制的な家の制度を存続させる内容が含まれている。
- B 帝国大学教授内村鑑三は「民法出デト忠孝亡ブ」という題の論文を書いた。
- C 大日本帝国憲法が公布され、その後、刑法が公布された。
- D 皇室典範、刑法、民法、商法、刑事訴訟法、民事訴訟法を総称して六法という。

問 4 下線部(イ)に関連して、国学者とその著作物の組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 28)

- A 荷田春満 - 『玉勝間』
- B 賀茂真淵 - 『国意考』
- C 本居宣長 - 『群書類従』
- D 塙保己一 - 『古事記伝』
- E 平田篤胤 - 『農政本論』

問 5 下線部(ウ)に関連して、開拓使から招聘され、札幌農学校の教頭を務めたアメリカ人教育者の名前を解答用紙裏面の解答欄にカタカナで記入せよ。(解答番号 107)

2 19世紀末に入ると、朝鮮をめぐる日本と清の対立が表面化するようになった。1882(明治15)年には壬午事変が起き、その後の朝鮮政界における開化派の分裂は、甲申事変^(エ)の原因となった。この事変により、朝鮮政界での日本の影響力は失われたが、その後も朝鮮をめぐる日清の対立は続いた。1894(明治27)年には、日本・欧米による侵略や朝鮮王朝の封建支配に不満を持つ農民が蜂起し、甲午農民戦争^(オ)が起きた。朝鮮政府の依頼を受けて、清はその鎮圧のために朝鮮に出兵する一方で、日本も出兵を行い、この出兵は日清戦争^(カ)の引き金となった。日本は日清戦争後に得た賠償金によって、官営八幡製鉄所^(キ)を建設し、鉄鋼の国産化をめざした。当初は苦境にあった官営八幡製鉄所の経営は、日露戦争^(ク)とその後の軍需や鉄道業の需要などに支えられて、軌道に乗った。

問 6 下線部(エ)に関連して、甲申事変での中心人物としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 29)

- A 金玉均 B 高宗 C 大院君
D 閔妃 E 安重根

問 7 下線部(オ)に関連して、甲午農民戦争を中心的に引き起こした農民が信仰した宗教の名前を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 108)

問 8 下線部(カ)に関連して、日清戦争後に下関で結ばれた講和の内容として、4港の開港が取り決められた。この4港について、沙市、蘇州、杭州以外の港としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 30)

- A 寧波 B 重慶 C 大連
D 福州 E 青島

問 9 下線部(キ)に関連して、官営八幡製鉄所で用いられた石炭と鉄鉱石は主にどこから入手されていたか。その組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 31)

- A 石炭：筑豊・鞍山 鉄鉱石：撫順
- B 石炭：夕張・撫順 鉄鉱石：筑豊
- C 石炭：筑豊・撫順 鉄鉱石：大冶
- D 石炭：夕張・大冶 鉄鉱石：鞍山
- E 石炭：筑豊・大冶 鉄鉱石：鞍山
- F 石炭：撫順・鞍山 鉄鉱石：大冶

問10 下線部(ク)に関連して、ポーツマス条約が調印された 1905(明治 38)年に発表された文学作品と作者の組み合わせとしてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 32)

- A 小林多喜二『蟹工船』
- B 島崎藤村『夜明け前』
- C 火野葦平『麦と兵隊』
- D 上田敏『海潮音』
- E 太宰治『斜陽』

〔V〕 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号33～40, 109～110)

- 1 第一次世界大戦中の経済発展とその後の生活水準の上昇は、人々の向上心を刺激し、世界的な民主化の流れやロシア革命の影響もあり、社会運動の急速な発展につながった。こうしたなか、1925(大正14)年には普通選挙法が成立し、市民的自由(言論・出版・集会)の拡大や大衆の政治参加要求といった内容の時代思潮や社会運動が活発化した。また、同時期に憲政会・立憲政友会・革新倶楽部の3党は、第二次護憲運動と呼ばれる憲政擁護運動をおこした。

問1 下線部(ア)に関連して、第一次世界大戦後の社会運動に関する記述として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

(解答番号33)

- A 平塚らいてうや市川房枝らが設立した新婦人協会は、婦人参政権の要求など、女性の地位向上のための運動を推進した。
- B 鈴木文治によって組織された友愛会は、大日本労働総同盟友愛会への改称を経て、日本労働総同盟と改め、階級闘争主義から労資協調主義へと方向転換した。
- C 堺利彦や山川均らによって、日本共産党がコミンテルンの支部として非合法のうちに結成された。
- D 農村では、小作料の引下げを求める小作争議が頻発し、杉山元治郎や賀川豊彦らによって、日本農民組合が結成された。
- E 野呂栄太郎を中心とする講座派と猪俣津南雄らの労農派との間に、日本の現状がいかなる歴史の発展段階にあるかをめぐる日本資本主義論争が展開された。

問 2 下線部(イ)に関連して、以下のAからEは1925(大正14)年前後におきた出来事に関する記述である。記述の内容として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号34)

- A ワシントン海軍軍縮条約が結ばれ、日本の主力艦保有比率はアメリカ・イギリスの6割とされ、今後10年間は老朽化しても代艦を建造しないことが定められた。
- B 幣原喜重郎外相は対ソ関係の改善に努め、日ソ基本条約を締結してソ連との国交を樹立した。
- C 上海の在華紡でおきた中国人労働者による待遇改善要求のストライキをきっかけに、五・四運動と呼ばれる、労働者・学生を中心とした反帝国主義運動が広がった。
- D 第一次国共合作の実現後、蒋介石は中国全土を統一するため、国民革命軍を率いて北伐を開始した。
- E 田中義一内閣はパリで開かれた不戦条約会議に参加し、戦争放棄に関する条約(パリ不戦条約)に調印した。

問 3 下線部(ウ)に関連して、普通選挙法の成立によって、全人口に占める有権者の割合はおおよそどの程度になったか。もっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号35)

- A 約1% B 約2% C 約6%
- D 約21% E 約50%

問 4 下線部(エ)について、こうした時代思潮や社会運動は何と呼ばれるか。解答用紙裏面の解答欄に記入せよ。(解答番号109)

問 5 下線部(オ)に関連して，第二次護憲運動後の総選挙による護憲三派の圧勝によって就任した首相は誰か。もっとも適切な人物名を下記から一つ選んで，その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 36)

- A 清浦奎吾 B 加藤高明 C 原 敬
D 若槻礼次郎 E 山本権兵衛

2 1920年代後半になると、政党の力は低下し、軍部や官僚の発言力が増した。1931(昭和6)年に柳条湖事件が発生すると、その後、満州事変による戦線の拡大、1932(昭和7)年の満州国発足や1933(昭和8)年の国際連盟からの脱退通告など、日本は太平洋戦争の終戦に至るまでの十五年戦争に突入した。

1945(昭和20)年の敗戦とともに、日本は民主主義国家として新たな歩み始めることになる。1950(昭和25)年の朝鮮戦争による特需景気によって活気を取り戻した日本経済は、1955～57(昭和30～32)年に神武景気と呼ばれる大型景気を迎えた。その後もオリンピック景気などの好景気にみまわれた。しかし、第一次石油危機による狂乱物価を機に高度経済成長は終焉を迎えた。その後、1980年代には、日本は内需の拡大などを通じた産業構造の転換を求められるようになった。

問6 下線部(カ)に関連して、日本が国際連盟から脱退した時期の前後に関する記述として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号37)

- A 岡田啓介内閣は日満議定書を取りかわして満州国を承認した。
- B 国際連盟は1933(昭和8)年の臨時総会で、リットン調査団の報告に基づき、日本が満州国の承認を撤回することを求める勧告案を採択した。
- C 井上日召が率いる右翼団体の団員によって井上準之助前蔵相らが暗殺される血盟団事件がおこった。
- D 日本は第2次ロンドン海軍軍縮会議を脱退して、ロンドン条約が失効し、それに続くワシントン海軍軍縮条約の失効によって、国際的に孤立するに至った。
- E 京都帝国大学教授滝川幸辰が文相鳩山一郎により、その刑法学説を批判されて休職処分を受けた。これに抗議して法学部全教官が辞表を提出した。

問10 下線部(□)に関連して、1980年代の日本の経済状況に関する記述として、適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号40)

- A 鉄鋼・造船などの資源消費型産業は停滞し、省エネ型の自動車や半導体などのハイテク産業が輸出を伸ばし、こうした産業構造の転換は「重厚長大型産業」から「軽薄短小型産業」への転換といわれた。
- B 日本の対米貿易黒字が激増し、政府は牛肉・オレンジの輸入自由化を決定した。
- C 1985(昭和60)年の5ヵ国蔵相・中央銀行総裁会議(G5)で、ドル高の是正が合意される(プラザ合意)と、輸出産業を中心に不況が深刻化した。こうした不況は円高不況と呼ばれる。
- D 中曽根康弘内閣は行財政改革を推進し、電電公社(現、NTT)・専売公社(現、JT)・国鉄(現、JR)の民営化を行った。
- E 内需主導による景気回復(内需景気)は、地価や株価の暴騰をともなって進行し、これはバブル経済と呼ばれた。バブル経済下での円高の進行により、生産拠点を日本に移す企業が増加した。